

■ポンチョドット車両概要（参考値）

ベース車両		日野デュトロ Z EV
全長/全幅/全高		4,850/1,800/2,350 mm
床面地上高		400（積車）/450（空車） mm
乗車定員		11人
モーター	種類	交流同期電動機
	最高出力	50 kW
バッテリー ※1		リチウムイオンバッテリー
充電方法		普通充電 急速充電（CHAdeMO方式）
WLTCモードー充電走行距離 （国土交通省審査値） ※2		150 km
発売時期		未定（コンセプトカー）

※1 総電力量は40kWh。総電力量は、車両に搭載した電池のエネルギー量を表しています。

国連危険物輸送勧告の定義に基づき算出した値であり、電圧（V）と容量（Ah）、セル数によって求められます。

※2 WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。

お客さまの使用環境（気象、渋滞等）や運転方法（急発進、エアコン使用等）に応じて大きく異なります。

■日野プロフィア Z FCV 車両概要（参考値）

車両タイプ	高床3軸 大型FCEV
パワーユニット	トヨタFCスタック（固体高分子形）
モーター	交流同期電動機
駆動用バッテリー	リチウムイオンバッテリー
全長/全幅/全高	11,990/2,490/3,780 mm
車両総重量	25t
乗車定員	2名
燃料	高圧水素（70MPa）
タンク	高圧水素タンク（6基）、搭載水素量 50kg
航続距離	650km ※1
架装バリエーション	ドライバン/ウイングバン（トランテックス製） ※2
発売日	2025年10月24日

※1 日野社内測定値（お客様の使用環境・運転方法により航続距離は変化します）

※2 室内長：約8,900mm / 積載量：約11,600kg（ドライバン） 架装により室内長・積載量は異なります

■日野セレガ 主要諸元表（参考値）

車両型式		RU1ASDY
ボデー仕様		ハイデッカ
全長/全幅/全高		11,990/2,490/3,500 mm
車両総重量		15,710 kg
シート配列		12列
乗車定員 [座席 + 補助席 + 乗務員]		62[49+11+2]
エンジン	型式	A09C
	総排気量	8,866 cc
	最高出力（ネット）	265 kW（360 PS）
トランスミッション		12段AMT
主な安全装置		FCTA(出会い頭警報) BSIS(左折巻き込み警報) BSD（車線変更警報） ADB（可変配光型LEDランプ） 流体式リターダー EDSS（ドライバー異常時対応システム） PCS※ ¹ （衝突被害軽減ブレーキシステム） LKA（車線逸脱防止支援機能） ドライバーモニターⅡ LDWS（車線逸脱警報） 車両ふらつき警報 バックカメラ＆ VSC※ ¹ （車両安定制御システム）
発売時期		2026年春頃予定

※¹ PCS, VSCはトヨタ自動車（株）の商標です。

■日野デュトロ Z EV 主要諸元表（参考値）

		ウォークスルーバン（展示車）	アルミバン
車両型式		XED100V	XED100
全長/全幅/全高		4,695/1,695/2,290 mm	4,690/1,755/2,490 mm
床面地上高		400（積車）/450（空車） mm	430（積車）/480（空車） mm
最大積載量		950kg	1,100kg
車両総重量		3,490 kg	3,490kg
乗車定員		2人	2人
モーター	種類	交流同期電動機	
	最高出力	50 kW	
バッテリー	種類	リチウムイオンバッテリー	
	総電力量 ※1	46.7 kWh	
充電方法		普通充電 急速充電（CHAdeMO方式）	
航続距離 ※2		185km	
主な安全装置		FCTA（出会い頭警報） PCS ※3（プリクラッシュセーフティシステム） 誤発進抑制機能（前方・後方） 低速衝突被害軽減機能 クリアランスソナー LDWS（車線逸脱警報） 電動パーキングブレーキ バックカメラ&電子インナーミラー	
発売時期		2026年夏頃予定	

※1 総電力量は、車両に搭載した電池のエネルギー量を表しています。

国連危険物輸送勧告の定義に基づき算出した値であり、電圧（V）と容量（Ah）、セル数によって求められます。

※2 日野社内測定値（お客様の使用環境・運転方法により航続距離は変化します）

※3 PCSはトヨタ自動車（株）の商標です。

■日野レンジャー 主要諸元表（参考値）

車両型式		FC2ACD
全長/全幅/全高		5,380/2,190/3,500 mm
重量	最大積載量	3,460 kg
	車両総重量	7950kg
乗車定員		3人
エンジン	型式	A05C-TE 尿素SCR
	総排気量	5,123 cc
	最高出力（ネット）	177kW（240 PS）
トランスミッション		LX06
主な安全装置		PCS ※ ¹ （衝突被害軽減ブレーキシステム） LDWS（車線逸脱警報） VSC ※ ¹ （車両安定制御システム） FCTA（出会い頭警報） BSIS（左折巻き込み警報） BSD（車線変更警報） 車両ふらつき警報 EDSS（ドライバー異常時対応システム） 標識表示機能 バックカメラ＆バックモニター
発売時期		2026年内予定

※1 PCS, VSCはトヨタ自動車（株）の商標です。

■ダカール・ラリー参戦車 スペック（ブース内展示）

参戦年		2019年1号車
ドライバー/ナビゲーター		菅原 義正 / 櫻井 亜仁
戦績		菅原義正氏 ダカール・ラリー連続36回参戦
エンジン	型式	A09C-TI（ターボインタークーラー付き）
	形式	ディーゼル4サイクル直列6気筒
	排気量	8.866L
	最高出力/回転数	670 ps / 2,300 rpm
	最大トルク/回転数	236 kgm / 1,200 rpm
駆動系	駆動方式	パートタイム4WD
	トランスミッション	前進6速・後退1速
	トランスファー	Hi-Loレンジ切替付
	タイヤ	XZL+14.00R20
シャシ	車両総重量	7,300 kg
	全長	6,290 mm
	全幅	2,500 mm
	全高	3,150 mm
	ホイールベース	3,890 mm
	燃料タンク	700L

■ダカール・ラリー参戦車 スペック（デモラン車両）

参戦年		2018年2号車
ドライバー/ナビゲーター		菅原 照仁 / 高橋 貢
戦績		トラック部門 総合6位、排気量10L未満クラス 優勝
エンジン	型式	A09C-TI（ターボインタークーラー付き）
	形式	ディーゼル4サイクル直列6気筒
	排気量	8.866L
	最高出力/回転数	700 ps / 2,400 rpm
	最大トルク/回転数	236 kgm / 1,200 rpm
駆動系	駆動方式	フルタイム4WD
	トランスミッション	前進6速・後退1速
	トランスファー	Hi-Loレンジ切替付
	タイヤ	XZL+14.00R20
シャシ	車両総重量	7,600 kg
	全長	6,370 mm
	全幅	2,500 mm
	全高	3,150 mm
	ホイールベース	3,970 mm
	燃料タンク	700L

■日野デュトロ Z EV 主要諸元表（はたらくモビリティ）

車両型式		ZAB-XED100V-AAAAA
全長/全幅/全高		4,695/1,695/2,290 mm
床面地上高		400（積車）/450（空車） mm
最大積載量		1,000 kg
車両総重量		3,490 kg
乗車定員		2人
モーター	種類	交流同期電動機
	最高出力	50 kW
バッテリー ※1		リチウムイオンバッテリー
充電方法		普通充電 急速充電（CHAdeMO方式）
WLTCモード充電走行距離 （国土交通省審査値） ※2		150 km
主な安全装置		PCS ※3（プリクラッシュセーフティシステム） 誤発進抑制機能 クリアランスソナー 車線逸脱警報 電動パーキングブレーキ バックカメラ & 電子インナーミラー
発売日		2022年6月28日

※1 総電力量は40kWh。総電力量は、車両に搭載した電池のエネルギー量を表しています。

国連危険物輸送勧告の定義に基づき算出した値であり、電圧（V）と容量（Ah）、セル数によって求められます。

※2 WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。

お客さまの使用環境（気象、渋滞等）や運転方法（急発進、エアコン使用等）に応じて大きく異なります。

※3 PCSはトヨタ自動車（株）の商標です。

■日野デュトロ Z EV モバイルオフィス 主要諸元表（Tokyo Future Tour 2035）

車両型式		ZAB-XED100V-AAAAA
全長/全幅/全高		4,695/1,695/2,240 mm
車両総重量		3,490 kg
乗車定員		2人
モーター	種類	交流同期電動機
	最高出力	50 kW
バッテリー ※1		リチウムイオンバッテリー
充電方法		普通充電 急速充電（CHAdeMO方式）
WLTCモード充電走行距離 （国土交通省審査値） ※2		150 km
主な安全装置		PCS ※3（プリクラッシュセーフティシステム） 誤発進抑制機能 クリアランスソナー 車線逸脱警報 電動パーキングブレーキ バックカメラ&電子インナーミラー
発売日（ベース車両）		2022年6月28日

※1 総電力量は40kWh。総電力量は、車両に搭載した電池のエネルギー量を表しています。

国連危険物輸送勧告の定義に基づき算出した値であり、電圧（V）と容量（Ah）、セル数によって求められます。

※2 WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。

お客さまの使用環境（気象、渋滞等）や運転方法（急発進、エアコン使用等）に応じて大きく異なります。

※3 PCSはトヨタ自動車（株）の商標です。